

自谷雲水峡の絶景

福德郷

僕の住んでいる屋久島には、毎年この大自然を見るために多くの旅行者が訪れます。その一つが自谷雲水峡です。

自谷雲水峡とは、屋久島北部を流れる宮え浦川支流、自谷川の溪谷、そしてその周辺の森林は、「宮え浦岳国有林」として水源の森林に選定されています。1ヶ月に三十五日雨が降る」と例えるほど、世界でも希有の温

屋久島町立 中央中学校

暖多雨の島で年平均降水量は四千ミリメートルあり、その森林が水源林の働きをしています。河川の水は、安定的な水道用水の水源として利用しており、一部の屋久島縄文杉五千本の育成に利用されています。

自谷雲水峡の一带には、豊富な雨量による花崗岩の侵食によって形成された太鼓岩などの巨岩が広がっている。ちなみに、この太鼓岩には登ることができ、太鼓岩から見える絶景を楽しむことができます。太鼓岩からは、

九州で最も高い宮え浦岳を見ることができま
す。白谷雲水峡の大鼓岩周辺は森は一般的
に知られていている屋久杉の密集地帯に御行する
段階で、照葉樹林の仲間であるウラジロガシ
イスノキ、タブノキなどと共にツガ、モミなど
の常緑樹林が混生しています。その中にあ
る弥生杉は樹齢三千年を誇る杉の巨木で同溪
谷のシンボルとなっています。
この白谷雲水峡は映画「もののけ姫」の「も
のけ姫の森」と呼ばれています。「ものの

屋久島町立 中央中学校

け姫」を作った宮崎駿さんも何度も白谷雲水
峡を訪れて映画を作ったそうです。実
際の映画の中でも白谷雲水峡の森を描いてい
るシーンもあるそうです。

古くから、白谷雲水峡やその周辺の森林は
景勝地として知られており、楠川歩道は江戸
時代に花崗岩も駆使して、設けられたもので
現在も住民や観光客の散歩コースの一つとし
て活用されています。今では、屋久島が世界
自然遺産に登録されたことよって、屋久島

に訪れる観光客は大幅に増え、今では九州を代表する渓谷の一つに白谷雲水峡が入っています。また、至る所に杓が伐採されたあとがあるが、これは江戸時代に杓を伐採していた名残だそうです。

白谷雲水峡には納もつのコースがあります。簡単なウォーキングコースは、1時間から、難しいコースは4〜6時間のんびりです。ですが、全てのウォーキングコースで屋久島の大自然を楽しむことができます。全てのコースで

屋久島町立 中央中学校

春は、サクラツツジやサツキの花が清流と共に、出迎えてくれます。そして奥に入ると、くも、苔の森があり、太鼓岩まで来ると奥岳を一望する眺望と眼下に大輪の小桜を見ることが出来ます。道中至る所に芽吹きがあったり、ヤワシカやワザルにも会うことができます。

今、僕が住んでいる屋久島には他にもたくさん観光スポットがあります。太鼓岩から見える絶景が一番いいと思います。このよ

は大自然の島で生活ができて本当にうれし
いです。

屋久島町立 中央中学校